



**おおた教育ビジョンの理念**

笑顔とあたたかさあふれる未来を創り出す力を育てます

**大田区立学校こどもポスター(本校版)**

<こどもは、意欲をもって真剣に学びます>

- 学習用具をそろえます。
- 話をしっかり聞きます。
- 自分の考えを深めます。
- たがいに考えを伝え合います。

<教師は、こどもに寄り添って教えます>

- 教師も勉強(教材研究)をします。
- 深い理解が出来るように、わかりやすい授業を目指します。
- こどもと教師共に学び、信頼関係を築きます。
- こどもと対話し、成長を支えます。

<保護者・地域は、こどもの学びを支えます>

- こどもの価値観を認めます
- たくさんの学び機会を整えます
- 夢を応援します
- 相談しやすい環境をつくります



**成果指標**  
児童アンケート  
肯定的回答  
8割以上

**特別支援教育の推進・充実**

<みんなの思いやりで 居心地のいい学校づくり>

- 全教職員でこどもたち全員を育て支援する校内支援体制
- サポートルームの運用による困難さの克服・解消
- 「デマンド・ニーズ・実行プログラム」で自己判断・自己決定・自己実現できるためのPDCAサイクルの確立と学びの質の向上
- ほっとルーム(校内教育支援センター)の運用による居場所づくり
- 学習環境、学習方法の自己選択・自己決定
- 特別支援学校のセンター的機能の活用
- 合理的配慮の提供
- 授業ユニバーサルデザインによる学習環境整備
- 「自立活動」の視点による教育的支援の充実
- 特別支援委員会による組織的対応の充実

**教育目標**

- よく考える子ども
- 思いやりのある子ども
- ねばり強い子ども
- 健康な子ども

**児童代表プロジェクトチーム考案 学校目標**

- 他学年との関わりを大切にしよう
- 学校のきまりを守ろう
- みんなが過ごしやすい学校をつくろう

**認知心理学の知見に基づく「深い学び」の実装**

1 学びのサイクル

- 「習得・探究サイクル」による授業デザイン
  - ・習得(教えて考えさせる授業による深い理解)
  - ・探究(「習得」から生まれた「問い」のミニ探究)
- 「予習・授業・復習サイクル」による自己調整学習サイクルの確立
  - ・予習(予見:見通しをもって授業に臨む)
  - ・授業(遂行:方略を工夫しながら学習を進める)
  - ・復習(内省:学習の効果を外化し振り返って次の学習につなげる)



2 文部科学省教育課程柔軟化サキドリ研究校制度を活用した「裁量的な時間」の実施

<教科の新設枠>

- 第1~4学年での教科「おおたの未来づくり」の新設で、教科等横断的な視点・外部連携の視点による学習の連続性・系統性を明確にしたコラボ授業、地域校外学習、学習成果発信の充実

<児童の資質・能力育成枠>

- 学習の素地を高める「学習法講座」の実施と授業での活用・効果検証(振り返り)
- 個に応じた学習過程の充実に資する集団プログラムの実施と省察
- 学校の特色を生かした異学年による共同学習の実施
- 知的好奇心を深める探究活動の充実

<教師の研究・研修枠>

- 認知心理学の知見に基づく研究チーム(動機付け・学習方略・メタ認知)による組織的な授業力向上
- 国立特別支援教育総合研究所等のコンテンツを活用した特別支援教育に係る専門性向上

**教師の専門性・組織力向上のための取組**

- 学年交換授業の実施
- いじめ防止・不登校対応、安全・危機管理の組織対応の徹底(児童アンケート、教職員チェックリストの学期1回実施)
- 定期的なりフレクシオンによる人権尊重の理念・人権課題への深い理解
- タブレット利活用の推進・充実、情報モラル・メディアリテラシーの育成
- 教員の働き方改革による教育活動の質的向上
- 服務事故防止・メンタルヘルスの組織的対応徹底

